



当初予算案の規模

(単位：千円)

	令和8年度	令和7年度	増減額	対前年度比率	
予算総額	58,626,704	58,046,035	580,669	1.0%	
内訳	一般会計	36,800,000	36,820,000	▲20,000	▲0.1%
	特別会計	14,982,400	14,302,600	679,800	4.8%
	公営企業会計	6,844,304	6,923,435	▲79,131	▲1.1%

※公営企業は、収益的収支と資本的収支の合計です。

- 国の補正により前倒して実施する3月補正（速野小学校長寿命化改良事業など）と合わせた場合の予算規模

当初：368.0億円 + 3月補正分：約5.2億円 ⇒ 約373.2億円

当初予算規模として368.0億円は**過去2番目**（昨年が最大規模）

守山市長期ビジョン2035がスタート！

詳細は市HPを
ご覧ください→



計画期間：令和8年（2026年）～令和17年（2035年）

2035年に向けたまちづくりの姿勢

守山市では増加し続けてきた**人口の伸びが鈍化**し、将来的な人口減少は避けられません。

人口減少は、**担い手不足**を招き、日常生活や地域社会の維持が困難になる可能性があります。

急速に変化する社会情勢や複合化・複雑化した課題に対応するため、**既成概念にとらわれず、柔軟に対応**していくことが必要です。

今が時代の転換点であることを認識し
サステナブルなまちづくりを進める



MORIYAMA
守山市長期ビジョン 2035

将来都市像

守山市民憲章（普遍）

豊かな田園都市（50年先の目指すまちの姿）

【将来都市像】（10年後の目指すまちの姿）

私の『想い』がかなうまち

～ 守るために攻める サステナブルなまちを目指して ～

守山の豊かな自然、快適で便利な暮らし、人のつながりなどに惹かれて私たちはこのまちに暮らしています。「ふるさと守山」をこれからも大切に守り、次の世代へつないでいかなければなりません。

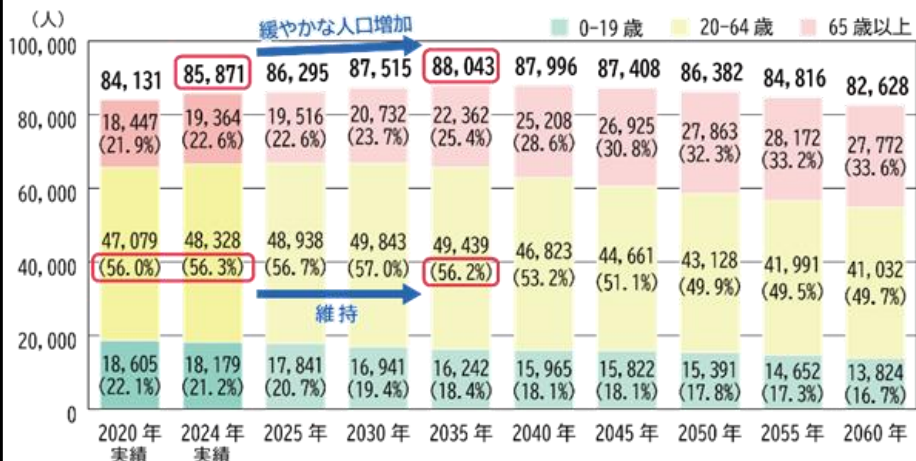
近年の地域活動の担い手不足、人口増加の鈍化等、大きく変化していく社会環境に柔軟に対応しつつ、「ふるさと守山」を守るためには、今が時代の転換点と捉えて、変化を恐れず攻める姿勢で挑戦することが必要です。

まちをつくる主人公は人です。

一人ひとりが夢やかなえたい想いを持つことができるような、また、その実現に向けた挑戦をみんなで認め、支え合うことのできるようなまちづくりに取り組み、まちの魅力をさらに高めることで、「守山に住んでいて良かった」、「また守山に戻ってきたい」と実感できるサステナブルなまちを目指します。

人口目標

令和17年（2035年）
88,000人



※実績人口は住民基本台帳（市市民課）／各年9月30日現在

- 緩やかな人口増加を継続
- 現在の人口年齢バランス（20～64歳：56%）を維持 3

守山市長期ビジョン2035の初年度となる令和8年度は、ビジョンに掲げる将来都市像、「私の『想い』がかなうまち」を実現するため、守山の将来を見据えた大規模プロジェクト（攻め）と市民に身近で寄り添ったきめ細かい施策（守り）を着実かつ丁寧に展開していきます。

守山の将来を見据えた 大規模プロジェクト（攻め）

- 守山の将来像の議論・検討(P14)
 - 都市計画マスタープランにかかるガイドライン見直し
 - 区域区分等見直し検討業務
- 「琵琶湖線で1番魅力のある駅前」へ
 - 守山駅東口再整備事業(P15)
 - 西口ロータリー渋滞対策(P16)
- 小中学校プールの集約化(P17)
- 市民ホール大規模改修(P18)
- 子育て支援に係るハード整備
 - 北部子育て支援拠点施設整備(P10)
 - 大型児童センター改修(P21)
- 小中学校施設のハード整備(P23)
- 大門野尻線道路整備(P28)
- ほたるの森資料館建替事業(P36) など

市民に身近で寄り添った きめ細かい施策（守り）

- 自治会や市民活動団体の活動支援の充実
 - 「わ」で輝く自治会応援報償事業(P7)
 - 美化支援、ごみのない美しいまち
- 地域での支え合いによる福祉活動の推進
 - 学区高齢者等たすけあい活動応援事業(P7)
 - もりやま「おたスケ」事業(P9)
- 子育て環境の充実
 - 地域で子どもを育てる仕組みづくり(P10)
 - 小中学校給食費の負担軽減(P22)
- 生活支援や相談支援体制、障害児の発達支援等の充実による障害者福祉推進(P25)
- 地域交通対策の充実(P27)
 - 持続可能な公共交通網のあり方検討
 - もりーカー運行補助金
- 総合的な空き家対策の推進(P11)
- 観光・体験・地域の魅力の向上と発信(P12)
- 防災・防犯による地域の安全・安心の確保(P30)
- 物価高騰対策(P13) など

「4本柱」に基づき、将来を見据えた大規模プロジェクトと子育て環境や地域活動支援の充実など市民に寄り添った施策に注力した当初予算案となりました。

1. 子育てするなら守山！

※太字下線はクローズアップ事業

子育て環境の充実

小学生の放課後の居場所づくり事業、北部子育て支援拠点施設整備、こどもの居場所・学習支援事業

待機児童対策

保育士定着化・確保、認可保育園守山こども芸術大学の新規開所

教育施設大規模改修

小中学校プール集約化、小中学校照明器具LED化調査・設計業務

2. 住むなら守山！

福祉施策の充実

もりやま「おたスケ」事業、介護職キャリアアップ促進補助金、ひきこもり支援体制の充実

地域インフラの充実

美崎公園キャンプサイト整備工事、大門野尻線道路整備工事

地域防災・防犯力の強化

災害用備蓄品の整備、個別避難計画作成業務、防犯カメラ設置補助

3. 働くなら守山！

守山の将来像検討

都市計画マスタープランにかかるガイドライン見直し、区域区分等見直し検討業務

市内産業への支援

地域資源を活かした新商品開発補助金、もりやま夏まつり事業補助金

担い手不足への対応

人材確保支援事業費補助金、農業人材のマッチング

4. 市民が主役の守山！

地域活動支援の充実

学区高齢者等たすけあい活動応援事業、ごみ集積所整備事業補助金、総合的な空き家対策

文化活動の拠点整備

守山市民ホール大規模改修事業

観光・地域の魅力向上

デジタルツインヤパーン(DC)PR推進事業、地域の小さな観光資源・体験資源創出および発信事業

環境学習都市への取組

再工ネ・省工ネ設備等導入促進補助金、ほたるの森資料館建替実施設計業務

⇒「4本柱」に基づく具体的な施策は次ページ以降を参照ください！



《クローズアップ事業》

(新) 学区高齢者等たすけあい活動応援事業 400千円

高齢者等の日常生活における困りごとのボランティア支援について、自治会単位に加え（自治会支え合い活動応援事業）、新たに、自治会単位では対応しきれない地域活動を実施する学区に対して支援を拡充し、地域活動の安定的継続を図ります。〈1学区 20万円/年〉

補助対象	①利用調整等活動費、②保険料（ボランティア活動保険）、③事務費（草刈り機や携帯電話の備品費など）
補助率／補助上限額	補助対象経費の10/10 / 1学区につき上限200千円（①～③の合計額）
対象事業	庭木の剪定・伐採、ごみの搬出（大型ごみ・枯れ枝等）、清掃（庭木・墓地等）、家具の移動など

長寿政策課 担当 青木・川島 連絡先 077-584-5474

(拡充) ごみ集積所整備事業補助金 2,400千円

自治会で管理しているごみ集積所について、昨今の物価や人件費高騰を踏まえ、整備に係る補助金（1/2補助）の上限額を引き上げます。

※新設：10万円→**15万円**、修繕：2.5万円→**5万円**

ごみ減量推進課 担当 灘野 連絡先 077-584-4692

(見直し) 「わ」で輝く自治会応援報償事業

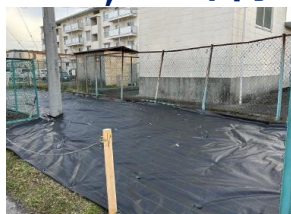
20,000千円

『主体性』『継続性』『シンプルさ』をキーワードに、自治会独自の取組の申請枠拡充【**2枠→10枠**】、継続加算の創設、申請・報告書類を1枚に集約するなどの手続きの簡素化により、魅力あるまちづくり活動を応援します。

市民協働課 担当 犬丸・奥野 連絡先077-582-1148

(新) 自治会支援用防草シート 1,000千円

活用用途のない自治会管理の小公園について、遊具撤去、用途変更や集約による売却の検討等に取り組む。やむをえず活用が難しい場合、雑草対策として防草シートを配布します。



土木管理課 担当 田中 連絡先 077-582-1134

自治会支え合い活動応援事業 2,640千円

高齢者等の日常生活における困りごとへの支援を実施する自治会に対し、支援を行うことで、地域における支え合い活動の推進を図ります。

報償金額	1自治会につき月10千円
対象事業	ごみ出し・電球の取替など

長寿政策課 担当 堀井 連絡先 077-584-5474

(新) 火まつりVR化事業負担金

住吉・勝部両神社の「火まつり」を疑似体験できるVRコンテンツを地域と協力して制作します。学校教育をはじめ地域活動や観光振興などでの活用を通じて「火まつり」への関心を高めることで新規会員の獲得と保存継承へとつなげます。



活用先

- ・ 学校教育
- ・ 地域活動
- ・ 体験ワークショップ



①CG で作成した境内空間を自由に動き回り、松明に火をつけるなどインタラクティブコンテンツや神社、祭礼の歴史などを紹介。



②普段見学者が近づくことができないエリアなどを360°動画で撮影し、これまでにない体験と没入感を提供。

3,960千円

文化財保護課 担当 北川 連絡先 077-582-1156

健康推進員、福祉協力員への活動報償の拡充

1,300千円

地域における健康づくりのリーダーとして市が委嘱している健康推進員と、地域の福祉活動の推進役として社会福祉協議会が委嘱している福祉協力員への活動報償を1人当たり5,000円増額します。個人活動にかかる負担を軽減することで、更なる地域活動の推進を図ります。

※参考 健康推進員：130人、福祉協力員250人

すこやか生活課 担当 阿部、岩波 連絡先 077-581-0201 健康福祉政策課 担当 小泉 連絡先 077-582-1123

(新) もりやま「おたスケ」事業 ～みなさんの力を助っ人として活用しませんか～

「資格や経験はないけど、自分の力を地域に活かしたい!」「スキマ時間を地域のために有効に使いたい!」
という思いがある市民のお力をお借りし、「みんなで支え合いながら」まちづくりを推進できるよう、有償ボランティア・マッチングサービス「スケッター」を運営するスタートアップ企業『株式会社プラスロボ』と協定を結びます。このスケッターを多くの方に活用していただき、市民参画の機会創出と、多様な担い手を求めている介護・障害事業所の負担軽減を図ります。

スケッターって?

お手伝い(助っ人)を求めている福祉事業所と、「空き時間で誰かの役に立ちたい!」という地域住民を繋ぐ有償ボランティアマッチングサービスです。

介護・障害福祉施設とマッチング!!

「福祉に興味がある」「福祉現場を体験してみたい」
「地域貢献したい」地域住民



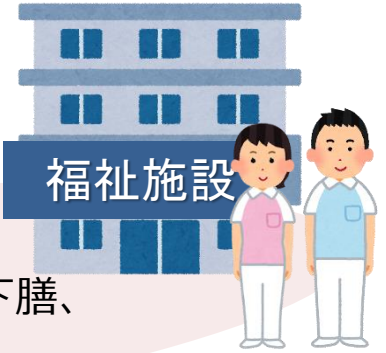
アクティブシニア/会社員/主婦/学生など

参加ハードルが低いので、多様な人材・幅広い世代が参加しやすい

(多様な人材・潜在的関心層の掘り起こしができる)

⇒ **市民参画の機会創出**につながる

業務を切り出して募集



レクリエーション、清掃、配膳・下膳、
傾聴などのお手伝いを依頼

⇒ **福祉の参加ハードルを下げる**

介護保険課 担当：石塚 連絡先 077-582-1127

障害福祉課 担当：仁尾 連絡先 077-582-1168

【クローズアップ②】

子育て環境の充実

地域で子どもを育てる仕組みづくり

小学生の放課後の居場所づくり事業 7,931千円

令和9年度から玉津小学校および中洲小学校にて放課後の居場所事業を開始するために必要な制度設計・学校施設整備の準備等を行います。また、居場所で実施する体験活動は地域学校協働活動事業と連携して展開します。

こども政策課 担当 今在家 連絡先 077-584-5925

地域学校協働活動事業 605千円

地域と学校が連携・協働し、地域や保護者等の「こども応援団」の参画により地域全体でこどもたちの成長を支える地域学校協働活動を推進します。

社会教育・文化振興課 担当 佐野 連絡先 077-582-1142



市内における子育て支援事業の展開 6,723千円

子育て環境の充実を図るため、市の南部・中部・北部の3地域にて各種子育て支援の充実を図ります。

(拡充) こどもの居場所・学習支援事業 4,228千円

居場所を必要とする子どもを支援するため、学習できる場所、安心できる場所、人とつながれる場所の充実(南部でのみ実施⇒北部(通年実施)、中部(モデル実施))を図ります。

〈実施スケジュール〉

	令和7年度	令和8年度
通年実施	南部(浮気町)	南部(浮気町) 北部(速野公民館)
モデル実施	北部(速野公民館)	中部(すこやかセンター)

こども家庭相談課 担当 平 連絡先 077-582-1159

(新)北部子育て支援拠点施設整備事業 2,495千円

地域子育て支援拠点施設(南部:mamocco、中部:ほほえみセンター)に加え、北部地域の新たな拠点を速野幼稚園内に整備し、子育て支援の充実を図ります。

0~2歳児も使用可能なトイレや園庭環境を整備し、園児との交流など幼稚園の教育基盤を活用した子育て支援に取り組みます。

〈スケジュール〉

令和8年度 施設の設計、整備工事
令和9年度 北部地域子育て支援拠点施設開所
(こども誰でも通園制度の実施予定)

こども政策課 担当 寺西 連絡先 077-584-5925

住宅のフェーズごとに応じた総合的な空き家対策を推進するため、空家等管理活用支援法人と連携し、**空家化の「予防」、空家等の「適正管理」、空家等の「利活用」**に取り組みます。特に空家等の利活用が進みにくい、**市街化調整区域のモデル自治会（7自治会）**において、**自治会と連携する中、重点的に取組を進めます**。また、守山市長期ビジョン2035に掲げる目標人口（88,000人：2035年）の達成に向け、空家等の既存住宅ストックの有効活用を図ります。

（新）第2期守山市空家等対策計画の策定 193千円

第1期計画の取組み成果を踏まえ、守山市空家等対策推進協議会で議論し、**第2期守山市空家等対策計画（令和9年度～令和13年度）**を策定します。※令和8年12月策定予定

（拡充）空家等管理活用支援業務 1,200千円

市街化調整区域のモデル自治会において、空家等管理活用支援法人と連携する中、**現況調査に基づき、空き家所有者等へアプローチ。個別相談にも対応可。****空家化の「予防」、空家等の「適正管理」、空家等の「利活用」**を図ります。

（新）空き家エンディングノートの作成

281千円

空き家エンディングノートを作成し、空家の勉強会や個別相談において活用。空き家所有者に対し、**空家化の「予防」、空家等の「適正管理」**に向けた**意識の啓発**を図ります。

（新）空き家等家財処分費補助金 300千円

モデル自治会において、自治会が空家等管理活用支援法人と連携して**空家等の「利活用」**を図る場合、**家財処分費用**に対して補助を行う。

補助率 1/2 上限 100千円

空き家活用推進補助金

4,000千円

地域コミュニティの活性化等に資する空き家改修に対して補助を行い、**空家等の「利活用」**と地域の活性化を促進します。

補助率 2/3 上限 4,000千円

(新) 地域の小さな観光資源・体験資源 創出および発信事業 7,600千円

市内にたくさんある市民にもあまり知られていない、「いいモノやコト (コンテンツ)」をブラッシュアップすることで、(体験型) 観光コンテンツを創出します。また、その観光コンテンツを気軽に体験できるためのプラットフォームを構築し、集約・情報発信・募集と応募のマッチングを行います。

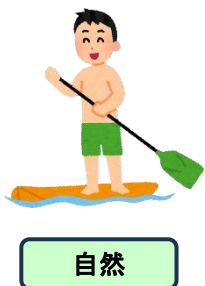


市内コンテンツの魅力発信

市内観光業を含め市内産業等の活性化

市民の地元愛、シビックプライドの形成

市内の子どもたちに向けた体験格差の解消



(新) デスティネーションキャンペーン (DC) PR推進事業 2,000千円

滋賀県内で令和9年秋に実施されるDC (JRグループ6社と県内自治体や観光DMOが一体となって全国から誘客を図る大型観光キャンペーン) に向け、守山市の魅力ある観光コンテンツ「いいモノやコト」を全国へPRします。

観光PR動画の作成

全国宣伝販売促進会議出展
(おもてなし品、広報関連グッズ)



デジタル映像技術の活用に取り組みます!

(新) 地域活性化起業人活用事業 3,000千円

地域活性化起業人 (副業型・1名)

SNS等で動画コンテンツが広がるなか、国の地域活性化起業人制度を活用し、映像制作に長けた企業の社員と協定を結び、「地域資源の掘り起こしと市の魅力の発信」「職員等の動画作成のスキルの向上」に取り組みます。

商工観光課 担当 榊、寺本、木村 連絡先 077-582-1131

企画政策課 担当 大寄 連絡先 077-582-1162

【クローズアップ⑤】
物価高騰対策 (第3弾)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、給食費、エネルギー、中小企業、農水産業など、重点的に支援を行います。

- 第1弾 (R7年12月補正) 物価高対応子育て応援手当【こども一人当たり 一律2万円給付】
- 第2弾 (R8年1月補正) 物価高騰対応家計サポート給付金事業【市民一人当たり 一律5,000円給付】
物価高騰対応もりもり守山プレミアム商品券事業
【1冊10,000円で、13,000円分の商品券(プレミアム率30%)を発行】

第3弾

給食費支援

- 小中学校給食費価格高騰対策支援金 47,955千円
- 保育所等食料品価格高騰対策支援金(私立園・公立園) 26,929千円

エネルギー支援

- 再エネ・省エネ設備等導入促進補助金 30,000千円

商工業者支援

- 中小企業等デジタル化促進補助金 4,000千円
- 人材確保支援事業費補助金 5,000千円

農水産業支援

- 農業・水産業用燃油高騰対策支援事業 ※R8補正予算対応

守山の将来像の議論・検討

予算 9,586千円

令和7年度から取り組みを進めている、新たな都市計画マスタープランの策定に併せて、将来都市構造や土地利用の実現に向け、以下の取組を行います。

都市計画マスタープラン策定業務 R8：2,386千円

①市街化区域の拡大に向けた取組

②市民交流ゾーン等の新ガイドライン作成

区域区分変更業務

3,300千円

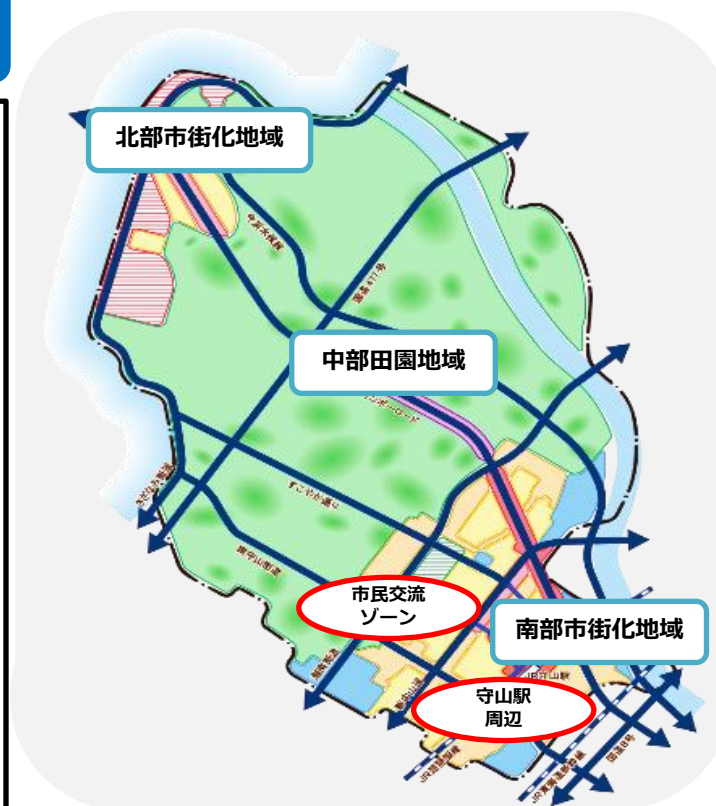
〔債務負担 R9:4,900千円
R10:3,600千円〕

滋賀県では、令和10年度に大津湖南都市計画区域の区域区分の見直しを予定されていることから、市街化区域編入の条件等精査を行うとともに、県実施の基礎調査やその解析を踏まえ、市街化区域の拡大に向けた手続きを行います。

ガイドライン見直し業務

3,900千円

市民交流ゾーンおよびレインボーロード沿道の市街化調整区域における地区計画について、都市計画マスタープランの基本方針に基づき、地区単位で詳細なルールを定める際の指針となるガイドラインを作成します。



都市計画・交通政策課 担当 田中、安田 連絡先 077-582-1132

【クローズアップ⑦】 「琵琶湖線で1番魅力のある駅前」へ①

住むなら守山!

予算 6,000千円

守山駅東口再整備事業

R7.6 守山駅東口再整備基本計画完成

人が集まりつながる憩いのにぎわいのあるまち

導入機能①
複合商業機能



導入機能②
ワークプレイス機能



導入機能③
広場(憩い・交流)機能



導入機能④
交通結節機能



導入機能⑤
東西アクセス機能



これはゾーニング案とイメージ例であり、整備内容については詳細検討を行うなかで変更となります。

基本計画完成後から、東口再整備の事業化に向けた詳細検討を開始しており、令和8年度末を目途に事業スキームを取りまとめます。 ※R8年度 合意形成等支援業務 6,000千円

<スケジュール (予定)>

R7年度 R8年度

地権者協議、整備手法検討、各導入機能の詳細検討、事業費算出、都市計画条件などを整理し、事業スキームの取りまとめ

R9年度以降

サウン
ディング
調査

民間事業
者の募集

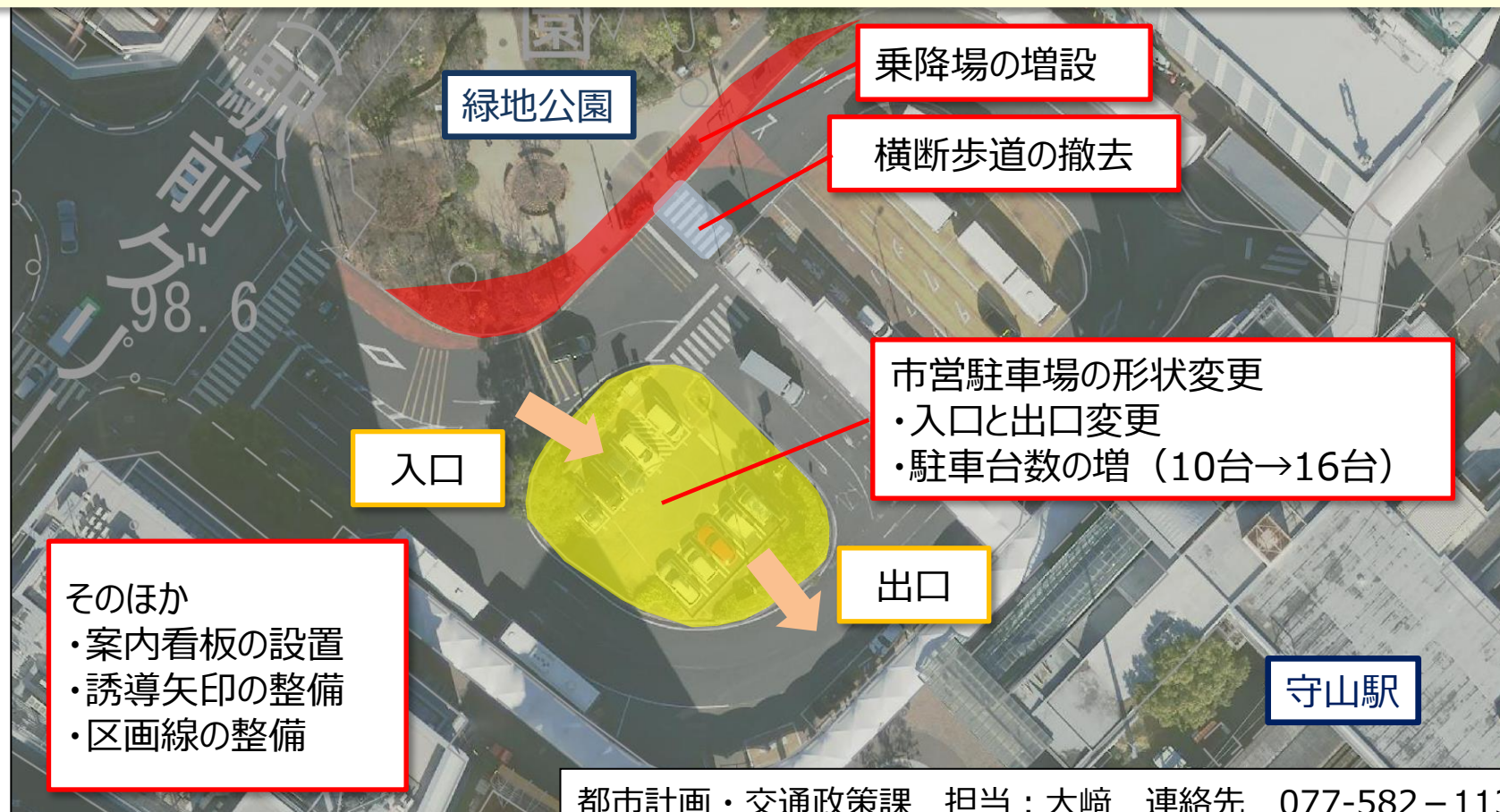
事業着手

駅前まちづくり推進課 担当 今村 三品 連絡先 077-582-1154

「琵琶湖線で1番魅力のある駅前」へ② 予算51,480千円 (国17,926千円、債32,700千円)

守山駅西口ロータリー渋滞対策 (R8.3月補正)

西口における短期的な渋滞緩和対策として、ロータリー内への新たな乗降場の整備と市営駐車場の形状変更、横断歩道の撤去等を実施します。



都市計画・交通政策課 担当：大崎 連絡先 077-582-1132

小中学校プールの集約化

予算 94,220千円（国47,110千円、債26,800千円、他6,000千円）

小中学校のプール授業における「安全で計画的な授業の実施」「水質管理など教員の負担増加」「老朽化の改修・維持管理費用の増大」などの様々な課題への対応や市民の運動機会、交流機会の創出のため、各小中学校の屋外プールを個別に改修するのではなく、新たに守山市民運動公園内に屋内温水プールを整備し、集約化します。

R7 基本設計

R8 実施設計 66,220千円
先行解体 28,000千円

R9 ※概算工事費 約19億円

R10.5 供用開始予定



施設全体をユニバーサルデザインで設計。学校利用のみならず、市民同士の交流機会を創出するため、多目的スペースやコモンズエリアを配置。R8年度は整備予定地の交通園等を撤去し、施設整備に向けた準備と建物本体の実施設計に着手。施設周辺については、自然に人が集い、多世代が交流できる場所として、また、災害時には地域の防災拠点として活用。

教育総務課 担当 坂田・西川 連絡先 077-582-1140

守山市民ホール大規模改修事業 予算 500,627千円 (国52,543千円、債42,800千円、他342,000千円)

『つながる かがやく』市民ホールへ
生まれ変わります！！



	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
基本設計	設計者選定	基本設計	実施設計	入札準備	★竣工引き渡し
実施設計				施工期間	
工事施工				休館期間	★11月開館

2階回廊+屋内広場



大ホール2階ホワイエ



小ホール



令和7年度に行った基本設計等を踏まえ、令和8年度は実施設計に取り組み、市民が「ふらりと立ち寄り交流が生まれ、文化芸術に触れ創造発信できる」施設を目指します。また、休館中においても市民が文化芸術に触れる機会を創出します。(令和9年度～令和11年度初旬まで休館予定)

市民ホール整備室 担当 徳野・山本・山元 連絡先 077-582-1142



(クローズアップ事業以外の)

《「4本柱」ごとの主な施策》

早期の待機児童ゼロを目指した待機児童対策

予算 215,616千円 (国8,784千円 県30,986千円)

保育士の確保と定着化に関する支援を引き続き実施

確保
・
定着化

- 1 保育士への支援 (民間園勤務等条件あり)
- ① もりやま手当 (市独自の手当支給) **〔R6拡充〕** (民) 57,539千円
 - ② 新規採用保育士等臨時給付金 **〔R5拡充〕** (民) 18,800千円
 - ③ 保育士等奨学金返還支援事業費補助金 **〔R5拡充〕** (公)(民) 8,400千円
 - ④ 保育士保育料補助金 **〔R5創設、R6幼稚園教諭拡充〕** (公)(民) 7,923千円
 - ⑤ 低年齢児保育事業 (国基準以上の職員配置) (公)(民) 71,403千円
 - ⑥ 保育ソーシャルワーカー **〔R6新規〕** (公) 1,387千円
- 2 民間園への支援
- ① 保育補助者雇上強化事業補助金 **〔R7新規〕** 29,292千円
 - ② 宿舍借上げ支援事業費補助金 **〔H29～〕** 15,372千円
 - ③ 保育士等確保事業費補助金 **〔R2～〕** 5,500千円

『確保・定着化』
予算合計
215,616千円

保育幼稚園課 担当 大角
連絡先 077-582-1129

幼保支援室 担当 山本
連絡先 077-582-1129

早期の待機児童ゼロを目指し、**滋賀県地域限定保育士も補助対象**とします。

認可保育園守山こども芸術大学が開所します

待機児童対策の早期解消として、令和8年4月から0歳から5歳児を対象とした私立保育園が立入が丘小学校の隣に開所されます。

- ・設置場所: 守山市立入町251-1
- ・定員: 90名

こども政策課 担当 颯娃 連絡先 077-584-5925



子育てするなら守山！

子育て環境の充実

予算 145,300千円 (国27,130千円 県17,712千円 他83,423千円)

地域子育て支援拠点施設「mamocco (まもっこ)」 44,251千円

「気軽に立ち寄り『交流・相談・息抜き・学べる』子育て広場」をテーマに、子どもの発育に応じた遊具等で、安心して遊ぶことができ、子育て中の親子が気軽に集い、交流や子育ての悩みを相談できます。

【施設の機能】

- ・遊びの広場、多目的室、相談室など
- ・子育て相談
- ・一時預かり、こども誰でも通園制度
- ・多目的室を子育てサークル等の活動の場として提供
- ・子育て情報の発信

利用登録者数 5,549名 (1月末時点)

こども政策課 担当 今在家 連絡先 077-584-5925



所在地：守山市梅田6番2号
フレンドタウン守山2階

(新)こども誰でも通園制度 8,000千円

【対象】

保育所、認定こども園、地域型保育施設、企業主導型保育施設に在籍していない生後6か月から満3歳未満の子ども
※詳細は決定次第、市ホームページ等でお知らせいたします。

保育幼稚園課 担当 大角

連絡先 077-582-1129

大型児童センター(ほほえみセンター)改修事業

93,049千円

設置から24年が経過したことを踏まえ、トイレの洋式化等の施設の充実をはじめ、長寿命化を図ります。

〈主な改修内容〉

- ・屋根工事
- ・トイレの改修工事
- ・照明のLED化



こども政策課 担当 寺西 連絡先 077-584-5925

就学援助費の算定基準の見直し

従前の生活保護基準×1.2 ⇒ **直近の生活保護基準×1.4**

経済的理由によって就学にお困りの家庭に支給している就学援助費について、子育てや教育関連に要する家計の負担等の現状等を踏まえ、物価変動等社会状況への変化に対応し、**支援を必要とする人に必要な支援が届くよう認定基準を見直します。**

学校教育課 担当 足立・田中 連絡先 077-582-1141

子育てするなら守山！

給食提供による食育環境の充実

予算 635,036千円（国47,955千円 県324,652千円 他（給食費）222,691千円）

小中学校給食の負担軽減

食材費 547,036千円（うち、負担軽減交付金307,565千円、
物価高騰交付金47,955千円）

国の小学校給食費の抜本的な負担軽減策（児童一人あたり月額5,200円の支援）および物価高騰交付金を活用し、小学校の給食費を「**実質無償化**」。また、中学校の給食費においてもR7改定前の月額4,900円に「**据え置き**」し、保護者負担の軽減に努めます。引き続き、安全安心な、おいしく温かい**自校方式**での学校給食の提供に取り組みます。

保健給食課 担当 中井・深尾 連絡先 077-582-1143

幼稚園給食外部搬入委託

80,000千円

令和7年度から開始した**幼稚園給食**について、安定的に給食を提供するだけでなく、食育活動や保護者への情報発信を通じ、より充実した給食提供を行います。

幼保支援室 担当 民辻
連絡先 077-582-1129

（新）小中学校給食における生鮮物資配送業務

8,000千円

学校給食に使用する生鮮物資の納品箇所を13校から4中学校へ集約し、小学校分の生鮮物資の配送を別途、業者へ委託することで、生鮮業者の配送負担を軽減し、新規参入業者の確保に努め、その上で、生鮮物資の価格および供給の安定を図ります。

生鮮業者



市内4中学校

配送業者



市内9小学校

保健給食課 担当 中井・深尾 連絡先 077-582-1143

子育てするなら守山！

小中学校施設のハード整備

予算 319,375千円（国 36,839千円、債179,400千円、他14,000千円）

（新）小中学校照明器具LED化調査・設計業務

3,300千円

一般照明用蛍光灯の製造が令和9年に終了となることを受け、令和14年度までに予防改修工事等が見込めない小学校3校（立入が丘、吉身、河西）において、照明器具のLED化に向けた設計業務に取り組みます。

（新）玉津小学校校舎予防改修事業

9,111千円

建物の長寿命化を図るため、**予防的な改修**(防水塗装・照明器具のLED化・空調設備更新・トイレ改修等)に必要な設計に取り組みます。

速野小学校長寿命化改修事業(第2期)

197,364千円（R8.3月補正）

今年度整備中の北校舎以外の校舎部分について、教育環境の充実を図るため、**照明器具のLED化およびトイレ改修**を行います。

安全・安心な教育環境

校舎等の適正な維持管理を図り、児童生徒の安全・安心な教育環境を確保します。

・立入が丘小学校校舎防水・体育館床改修事業

80,500千円

・明富中学校校舎防水改修事業

29,100千円

教育総務課 担当 北 連絡先 077-582-1140

（新）介護職キャリアアップ促進補助金 420千円

市内介護サービス事業所（入所施設・通所施設等）に勤務しながら資格を取得し、資格登録日以降に同じ介護サービス事業所に継続して6ヵ月以上就労している方を対象に補助金を**3万円**交付します。

◎介護福祉士：第38回介護福祉士国家試験に合格（令和8年1月試験 令和8年3月合格発表）

◎介護支援専門員：第28回介護支援専門員実務研修受講試験に合格（令和7年10月試験 令和7年11月合格発表）



介護保険課 担当 林 連絡先 077-582-1127

（新）デジタル認知機能評価ツールを活用した健康チェック体験会 432千円

認知症対策の新たな取組として、タッチパネルで気軽に認知機能の測定が図れるデジタル認知機能評価ツールを活用した健康チェック体験会を実施し、認知症の早期発見・早期支援に繋げるとともに、認知症に興味や関心がない人への普及啓発を積極的に行います。



長寿政策課 担当 中井 連絡先 077-584-5474

（新）住まい環境整備モデル事業開設準備経費補助金 5,934千円

高齢化の進展に伴い、単身高齢者や高齢者のみ世帯が増加傾向にある中、国土交通省の「住まい環境整備モデル事業」に採択された、**高齢者向けシェアハウス等の開設準備にかかる経費に対し補助**を行い、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活し続けられる社会の実現を目指します。



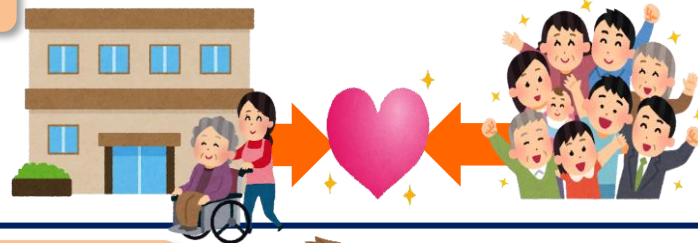
長寿政策課 担当 青木・川島 連絡先 077-584-5474

障害福祉サービスの充実

予算 2,837,719千円 (国 1,050,569千円、県 525,284千円)

(再掲) もりやま「おたスケ」事業 1,500千円

有償ボランティア(スケッター)を活用し、市民の皆様と障害福祉施設との繋がりのお機会の創出と慢性的な人手不足の状況にある障害福祉事業所の負担軽減を図ります。



障害福祉プラン2027策定支援業務 3,399千円

障害福祉プラン2027 (障害者計画 (令和9年度～令和14年度) 障害福祉計画・障害児福祉計画 (令和9年度～令和11年度))の策定を行い、障害福祉施策の推進を図ります。



障害福祉サービス事業 2,093,977千円

障害者総合支援法に基づく生活介護やグループホームなどの障害福祉サービスの給付を行い、生活支援や相談支援の充実を図ります。

- 生活介護事業 592,146千円
- グループホーム 344,881千円



障害児通所サービス事業 738,843千円

児童福祉法に基づく児童発達支援や放課後等デイサービスなどの障害児通所サービスの給付を行い、発達支援や相談支援の充実を図ります。

- 児童発達支援事業 46,817千円
- 放課後等デイサービス事業 675,957千円

住むなら守山！

状況に合わせたアウトリーチによるひきこもり支援

予算 7,681千円 (国3,840千円、県1,920千円)

ご本人やご家族の状況に合わせ、関係機関と連携し、寄り添った支援を行います。

個別相談
アウトリーチ

【拡充】

相談
居場所
安心できる場所

相談
居場所
収入を得られる
場所
(おこづかい)

相談
居場所
収入を得られる
場所
(生活費)



ご本人の状況 (目安)

- ・自宅から出られない
- ・家族以外とは話せない

- ・慣れた場所なら外出できる
- ・慣れた人とは話せる

- ・必要があれば外出や会話ができる
- ・収入を得たい、仕事に就きたい気持ちがある

○ 支援の全体像 ○

＜相談支援＞

- ・専任の相談員の配置(週5日)
- ・アウトリーチ支援 (自宅訪問や本人・家族が活動しやすい場所での面談等)
- ・就労体験受入れ企業等への謝礼金

【拡充】

・相談支援と連動した居場所運営のための体制強化

(R7 : 6,566千円→R8 : 7,681千円)

＜居場所づくり＞

- ・守山ほたるサポート事業 (社協)
- ・ほたるの広場 (社協)
- ・Café Ink MORIYAMA (Mitte)
- ・セレクト-select- (市)

不定期 ⇒ 週1回開催 他



＜当事者会 家族会の開催＞

- ・内職、調理実習
- ・農作業、工場見学、体験作業
- ・就労体験 他

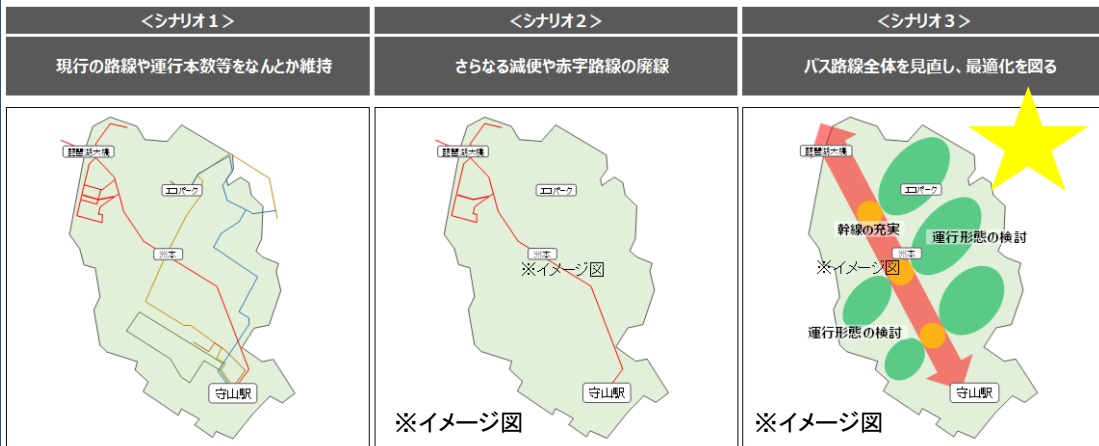
＜普及啓発等＞

- ・守山市ひきこもり支援ガイドブックの発行
- ・企業訪問、市広報、ホームページ、SNS等での理解の促進 他



（新）持続可能な公共交通網のあり方検討 13,158千円

乗務員不足によりバス路線の減便等が発生する中、持続可能な公共交通とするため、路線バスの将来シナリオを踏まえた「交通網の形成・充実」を実現するための施策の検討を行います。



バス路線の最適化の検討
もーりーカー制度の見直しの検討

限られた資源

手法の検討

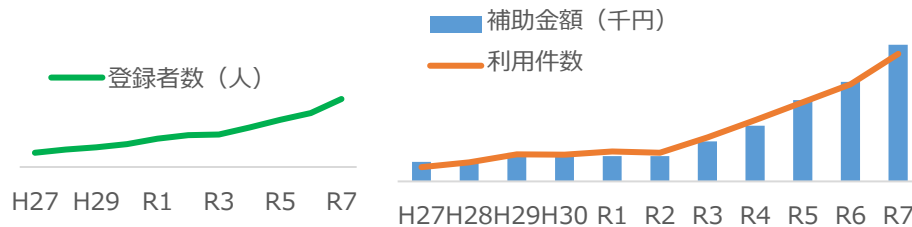
事業者との調整

持続可能な「交通網の形成・充実」

デマンド乗合交通「もーりーカー」運行補助金 53,000千円

制度開始以降、様々な制度改善を実施し利便性の向上を図ってきたことや、「もーりーカー」の主な利用層である高齢者数が増加していることから、「利用件数」が増加し「補助金額」が増加しています。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
登録者数（人）	801	966	1,097	1,289	1,586	1,790	1,816	2,225	2,647	3,034	3,584
利用件数	3,543	4,666	6,675	6,605	7,365	7,034	10,802	15,113	19,461	23,906	23,666
補助金額（千円）	7,261	7,085	10,517	10,703	9,281	9,391	14,734	20,516	29,948	36,685	38,030



都市計画・交通政策課 担当 大崎 連絡先 077-582-1132

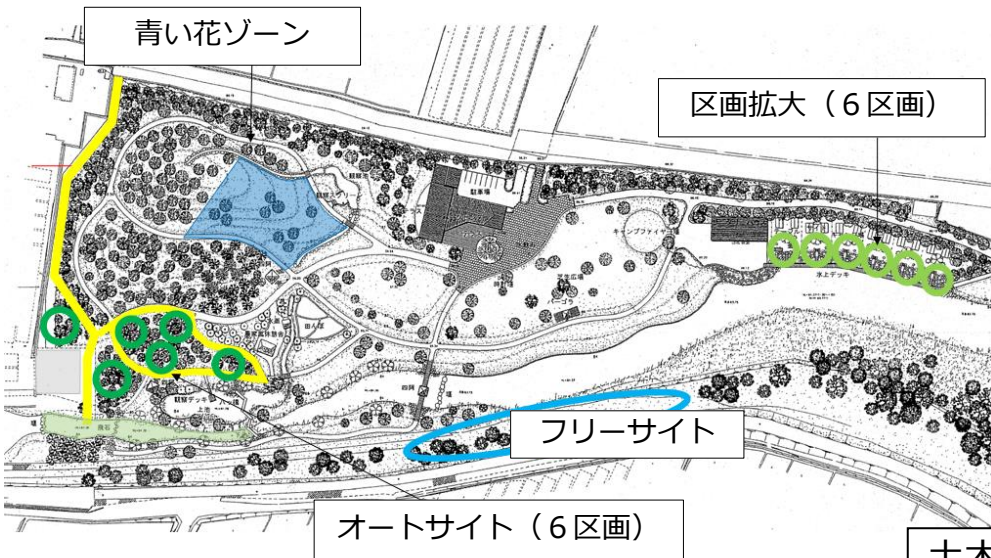
住むなら守山！

インフラ（公園・道路）整備による住みやすさの充実

予算 384,000千円（国171,432千円、債114,700千円、他84,773千円）

（新）美崎公園キャンプサイト整備事業

13,000千円（国6,500千円、債5,800千円）



オートサイトおよびフリーサイトとしてキャンプサイトを増設し、現在のキャンプサイト区画は間引きして隣接区画との圧迫感を軽減します。

その他の都市公園の再整備の検討

守山町公園： Park-PFI制度の活用
鳩の森公園： 駐車場整備・トイレ改修等

など、既存の都市公園の再整備による魅力向上を順次、検討・実施していきます。

土木管理課 担当 田中 連絡先 077-582-1134

大門野尻線道路整備事業

371,000千円（国164,932千円、債108,900千円、他84,773千円）

東西方向のアクセス機能向上と渋滞緩和を目的として、二町播磨田幹線(新中山道)と下鉤千代線(大宝東小学校)の区間について、令和9年度中の全線供用を目指します。

※守山市施工2-1工区（JRアンダー含むL=320m区間）
全体工事費 約41億円（H26～R8）

道路河川課 担当 真野 連絡先 077-582-1157



住むなら守山！

環境学習都市宣言記念公園（もりやまエコパーク） 全面供用開始

「環境」・「健康」・「交流」をはぐくむ活動拠点である環境学習都市宣言記念公園（もりやまエコパーク）に、新たに「多目的グラウンド」、「少年サッカー場」、「陸上レーン」等が完成し、全面供用開始します。



多目的グラウンド

陸上レーン

少年サッカー場

多目的
グラウンド

オープニングイベント開催 (4/18、19)

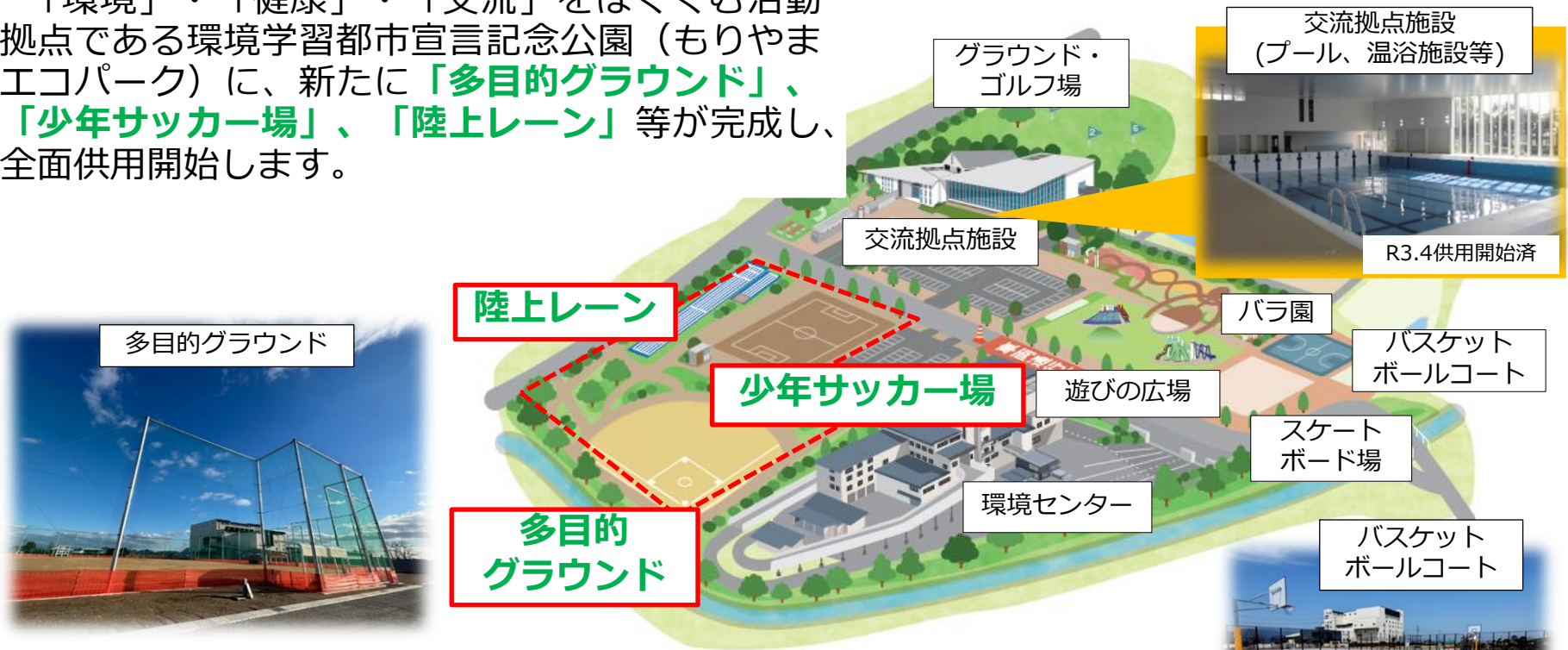
式典とオープニング施設の教室を実施

- ・少年サッカー場（講師予定：村田和哉さん）
- ・多目的グラウンド（野球）
（講師予定：八木裕さん・久慈照嘉さん・藪恵壹さん）
- ・陸上レーン（講師予定：我孫子智美さん）

※教室は参加費無料、事前申込必要

整備面積：約3.5ha
総事業費：約9億円（R6・R7）

土木管理課 担当 田中 連絡先 077-582-1134
ごみ減量推進課 担当 西村 連絡先 077-584-4692



グラウンド・
ゴルフ場

交流拠点施設

遊びの広場

環境センター

交流拠点施設
（プール、温浴施設等）

R3.4供用開始済

バラ園

バスケット
ボールコート

スケート
ボード場

バスケット
ボールコート

R7.4供用開始済

防災・防犯の強化による地域の安全・安心の確保 予算 16,880千円 (県3,791千円)

自助・共助・公助が一体になって、必要な物資を確保できる体制を構築するため、新たに守山市備蓄計画を令和7年度中に策定。⇒**本計画に定めた重要品目**【国のプッシュ型支援に係る基本8品目(食料、毛布、乳児用ミルク、おむつ、携帯トイレ、生理用品等)に加え、飲料水や哺乳瓶、感染症対策に必要な物資など計13品目】**については公的備蓄を推進し、共助備蓄に対する支援を拡充します。**

(拡充) 災害用備蓄品の整備

3,300千円

上記13品目について、最大避難者数等を基準に、発災直後1日分の備蓄を計画的に整備。
※保存期間が満了する備蓄品については学校園や福祉事業所への配布など有効活用を図る。

(拡充) 自治会防災施設・設備整備費補助金

7,000千円

自助および共助による最低3日分(推奨1週間)の備蓄を推進するため、既存補助金を拡充。
⇒備蓄食料や飲料水など…補助率1/3⇒1/2
⇒毛布、携帯トイレなど…補助メニューに追加

(新) 個別避難計画の作成 859千円

災害発生時に避難行動要支援者の速やかな避難支援が行えるよう計画作成を推進。
⇒ハイリスク層…福祉事業所等へ委託
⇒その他…地域関係者等との協力により作成

(新) 消防団DX事業(アプリ導入) 651千円

消防団活動に係る情報共有や団員間の連絡体制の確保、さらには庶務事務等の負担軽減等を図るため、消防団員へのスマートフォン用アプリの導入を進めます。

(拡充) 自治会防犯カメラ設置補助金 5,070千円

地域が必要とする個所へ防犯カメラの設置を促進するため補助率拡充(1/2⇒2/3 ※R9まで)
また、補助金の上限額を引き上げ 新設：12万円→**18万円**、既設：10万→**15万円**

モリヤマメロンパッケージ支援

(モリヤマメロン新規就農者包括支援補助金)

3,531千円

モリヤマメロンの安定的な供給および産地拡大によるブランド力の維持や新規就農者を確保することを目的に、家賃、機械取得等の補助に加えて、トレーニングハウス研修費用の補助など栽培に必要な経費について包括的に支援を行います。



アムスメロン



アールスメロン

補助率／支援期間	補助率 … 50%～100% 支援期間… 1回～最大3年間 (メニューによる)
対象者	モリヤマメロンを専作する認定新規就農者等
補助内容	①家賃補助 ②空家活用助成金 ③農地補助 ④機械施設等取得補助 ⑤農業用資材補助 ⑥消耗品購入補助 ⑦生産技術指導補助 ⑧トレーニングハウス利用補助

守山産野菜新規就農者育成支援事業費補助金

2,040千円

主にモリヤマメロンの裏作として栽培されている野菜(春菊、小松菜)を、トレーニングハウスや自分の圃場で生産した場合、必要な経費について支援を行います。

- ▶ 補助率 補助対象経費の1/2以内
- ▶ 補助上限額 最大500千円



トレーニングハウス



地域おこし協力隊員事業 (モリヤマメロンサポート事業)

5,120千円

地域おこし協力隊員(小島さん)は昨年度、地元農家を紹介する動画制作や新規就農のPRなど、本市農業の魅力発信が評価され、「地域おこし協力隊三方良し取組アワード」にて全国優良事例に選定。また、この取り組みを「地域おこし協力隊 全国サミット(東京)」において事例発表するなど活躍中です。現在はモリヤマメロンの栽培以外に小松菜、春菊などの農作物の栽培技術や経営ノウハウの習得を目指しています。



(新) 守山市農作物被害防止補助金

900千円

有害獣による果樹や野菜等の農作物への被害を予防するため、電気柵の購入にかかった費用の一部を支援します。

- ▶ 補助率 補助対象経費の10分の3



農政課 担当 木下・大永・秋田 連絡先 077-582-1130

(拡充)つなぐ守山産業振興イベント支援補助金 1,200千円

にぎわい創出、事業者間連携の推進、さらには、地域経済の活性化、産業振興を目的に、市内事業者団体が実施するイベント事業に対し補助金を交付します。令和8年度は大規模イベントに対しては、新たに補助金を増額します。



- ▶ 補助率 補助対象経費の **2分の1以内**
- ▶ 補助上限額 **10万円/20万円**(大規模イベント)

中小企業等デジタル化促進補助金 4,000千円

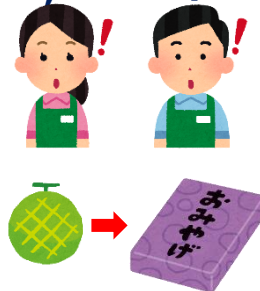
持続可能な地域経済の活性化を図るため、中小企業等の新たな事業展開や経営基盤の確立等の事業活動に係るICTまたはIoTのデジタル技術活用に係る費用に対し、補助金を交付します。



- ▶ 補助率 補助対象経費の **2分の1以内**
- ▶ 補助上限額 **20万円**

(新) 地域資源を活かした新商品開発補助金 1,200千円

大型観光キャンペーン(DC)やワールドマスターズの開催に向け、市内事業者が地域資源を活かした新たな体験型観光メニューや物産品の開発に要する費用に対し、補助金を交付します。



- ▶ 補助率 補助対象経費の **2分の1以内**
- ▶ 補助上限額 **20万円** (商品化できた場合は10万加算)

(拡充) もりやま夏まつり事業補助金 3,500千円

市民主体により企画・運営されている本市の夏の風物詩「もりやま夏まつり」の開催費用に対し、補助金を交付します。令和8年度は、市制施行を記念して作られた伝統の「守山音頭復活」に係る費用に対しても補助し、にぎわい創出と郷土愛の醸成を図ります。



- ▶ 補助率 補助対象経費の **2分の1以内**
(守山音頭復活分のみ10/10)
- ▶ 補助上限額 **3,500千円** (うち守山音頭復活分500千円)

商工観光課 担当 榎、村上、木村 連絡先 077-582-1131

人材確保による担い手不足への対応

予算 221,311千円 (国13,784千円 県30,986千円 他162千円)

(拡充) 人材確保支援事業費補助金

5,000千円

市内経済の活性化、企業の事業継続等を目的に、市内企業の人材確保を支援し、新規採用に向けた求人サイト掲載やスポットワーク等の人材紹介サービスに係る費用、さらには人材定着を促進する研修費等、市内企業の人材確保をサポートします。



- ▶ 補助率 補助対象経費の **2分の1以内**
- ▶ 補助上限額 **20万円**

商工観光課 担当 木村 連絡先 077-582-1131

(再掲) 保育士確保事業 215,616千円

(拡充) 保育士の確保と定着化に関する支援を引き続き実施

確保・定着化	1 保育士への支援	
	①もりやま手当(市独自の手当支給)	57,539千円
	②新規採用保育士等臨時給付金	18,800千円
	③保育士等奨学金返還支援事業費補助金	8,400千円
	④保育士保育料補助金	7,923千円
	⑤低年齢児保育事業	71,403千円
	⑥保育ソーシャルワーカー	1,387千円
	2 園への支援	
	①保育補助者雇上強化事業補助金	29,292千円
	②宿舍借上げ支援事業費補助金	15,372千円
③保育士等確保事業費補助金	5,500千円	

滋賀県地域限定保育士も補助対象となります

保育幼稚園課 担当 大角 連絡先 077-582-1129
幼保支援室 担当 山本 連絡先 077-582-1129

(再掲) 介護職キャリアアップ促進補助金

420千円

市内介護サービス事業所に勤務しながら資格を取得し、資格登録日以降に同じ介護サービス事業所に継続して6カ月以上就労している方を対象に補助金**3万円**を交付します。

対象資格：介護福祉士・介護支援専門員

介護保険課 担当 林 連絡先 077-582-1127

農業人材のマッチング

275千円

課題である後継者対策および労働力不足対策として「就農フェア」に参画する中で、来場者が希望する「農業体験やアルバイト、就農希望」等のニーズや想いに応えるとともに、市内農業者の需要に即した労働力が確保できるよう株式会社タイミー(本市個別連携協定先)とともに農業人材のマッチングを図ります。

農政課 担当 大永 連絡先 077-582-1130

働くなら守山！

守山を「実証実験のフィールド」に！

予算 10,930千円（国3,465千円）

起業家の集まるまちPRおよび官民連携伴走支援事業 2,640千円

「起業家の集まるまち」実現に向け、市内外の起業家と企業・支援機関等との起業家交流イベントの開催、また官民連携プロジェクトサポート事業の情報発信や実証実験の伴走支援を行います。



次世代起業家育成共創プロジェクト事業 1,310千円

- ①本市の地域課題の解決を目指す起業家や企業の新規プロジェクト
- ②伴走する地域の中高校生を募集し、行政・民間・学生のチームで連携・共創し、地域活性化に取り組みます。



官民連携プロジェクトサポート補助金 5,000千円

本市をフィールドとした起業家や企業の実証実験に対し、実証実験に係る各種調整等のサポートや実施に必要な経費に対して補助金を交付します。



- ▶ 補助対象事業 本市を舞台に地域や社会課題の解決を目指す実証実験
- ▶ 補助額（率） 上限100万円（補助対象経費の3分の2以内）
- ▶ 実証実験の期間（通常枠）令和8年採択日～令和9年3月末まで
（長期枠）令和8年採択日～令和10年3月末まで



企業連携室 担当 杉本・西村 連絡先 077-582-1131

第4期守山市スポーツ推進計画策定 408千円

年齢や性別、障害の有無にかかわらず、「誰もが」、「どこでも」、「いつまでも」運動やスポーツに親しむことができる「健康元気なまち」を目指し、**第4期スポーツ推進計画の策定を行い、さらなるスポーツの振興を図ります。**

【拡充】スポーツ少年団事業補助金 568千円

【拡充分：指導者育成補助 283千円】

スポーツ少年団事業補助金について、指導者に求められる**JSPPO公認スポーツ指導者資格の取得および4年ごとの更新に必要な費用の補助**にも活用できるように拡充することで、指導者の新規確保と減少防止を図ります。



【令和8年度終了】
第3期守山市スポーツ推進計画

大規模イベント開催・準備

国スポ大会運営の知見を活かし、令和8年度滋賀県で開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の**円滑な競技運営を実現**するとともに、令和9年度開催される世界大会であるワールドマスターズゲームズ関西2027に向け、**市民への周知・機運醸成**を図ります。

R8年度全国高等学校総合体育大会

バレーボール競技負担金 4,564千円

【開催期間】令和8年8月3日～7日

【開催競技】バレーボール（女子）

（守山市民体育館開催日程）令和8年8月4日～6日



ワールドマスターズゲームズ関西2027

実行委員会負担金 400千円

【開催期間】令和9年5月14日～30日

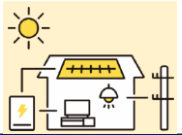
【守山市開催競技】正式競技：ソフトボール、軟式野球 公開競技：パドルテニス



「第3次環境基本計画」に基づき、2050年の脱炭素社会の実現、生物多様性の保全等に向け、市民、事業者、行政が一体となって取り組めます。

家庭用・中小企業等再エネ・省エネ設備等導入促進補助金 30,000千円

再生可能エネルギーの導入促進、徹底的な省エネルギー化を推進するため、太陽光発電システム、蓄電池システム、高効率空調など省エネルギー設備等の導入費用を補助します。



もりやまおやこ脱炭素アクションフェスタの開催 800千円

「環境学習都市宣言」および「ゼロカーボンシティ宣言」の具現化を図るため、地球温暖化防止、脱炭素に関する意識の醸成、脱炭素型ライフスタイルの転換など脱炭素について楽しく学べる市民(親子)向けのイベントを開催します。



(新) ほたるの森資料館建替事業

(R8.3月補正) 18,111千円

ホテルが飛び交う水辺や森づくりを通じた学習および研究の拠点であるほたるの森資料館について、各種設備の老朽化、安全面、利用面、運営面等の課題を解決し、今後も多くの方に愛される新たな資料館とするため、①機能を向上させた施設、②ホテルのことなら何でも分かる施設、③公園内の施設として交流がうまれる施設を基本理念として、建替えに向けた実施設計を行います。



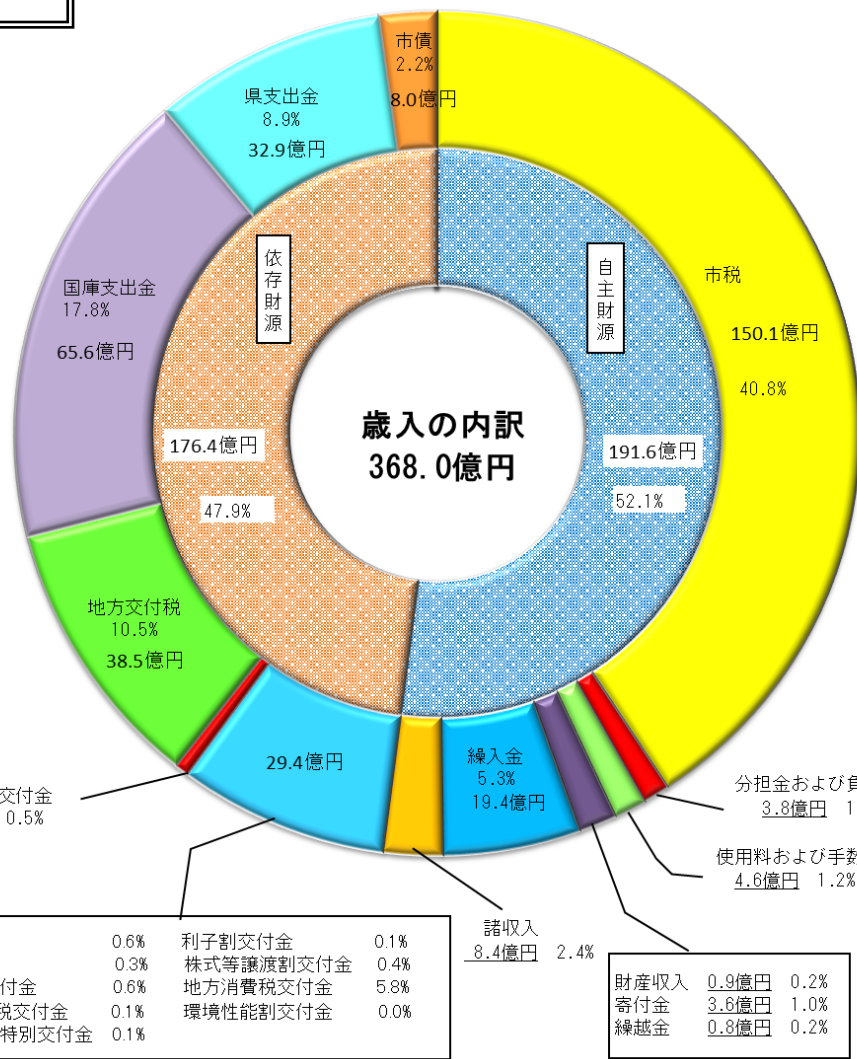


《参考資料》

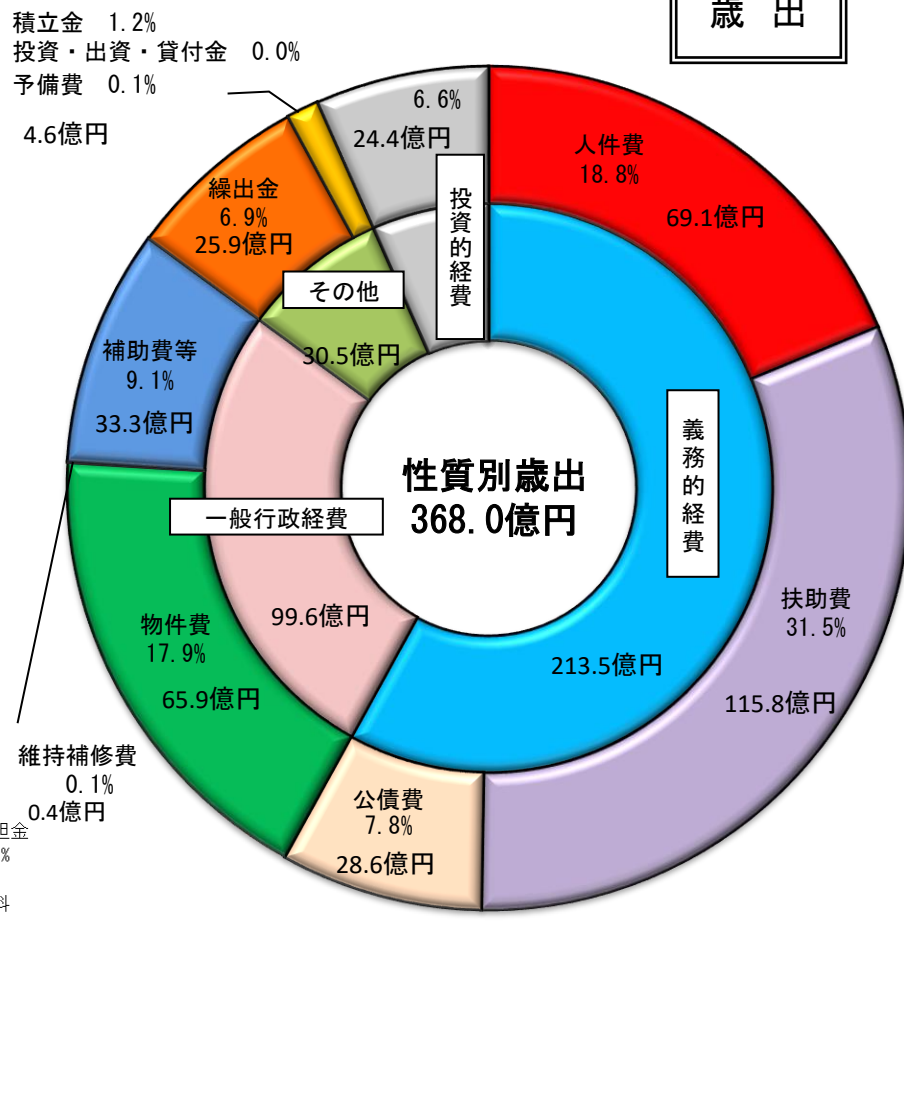


歳入歳出の内訳 (一般会計)

歳入

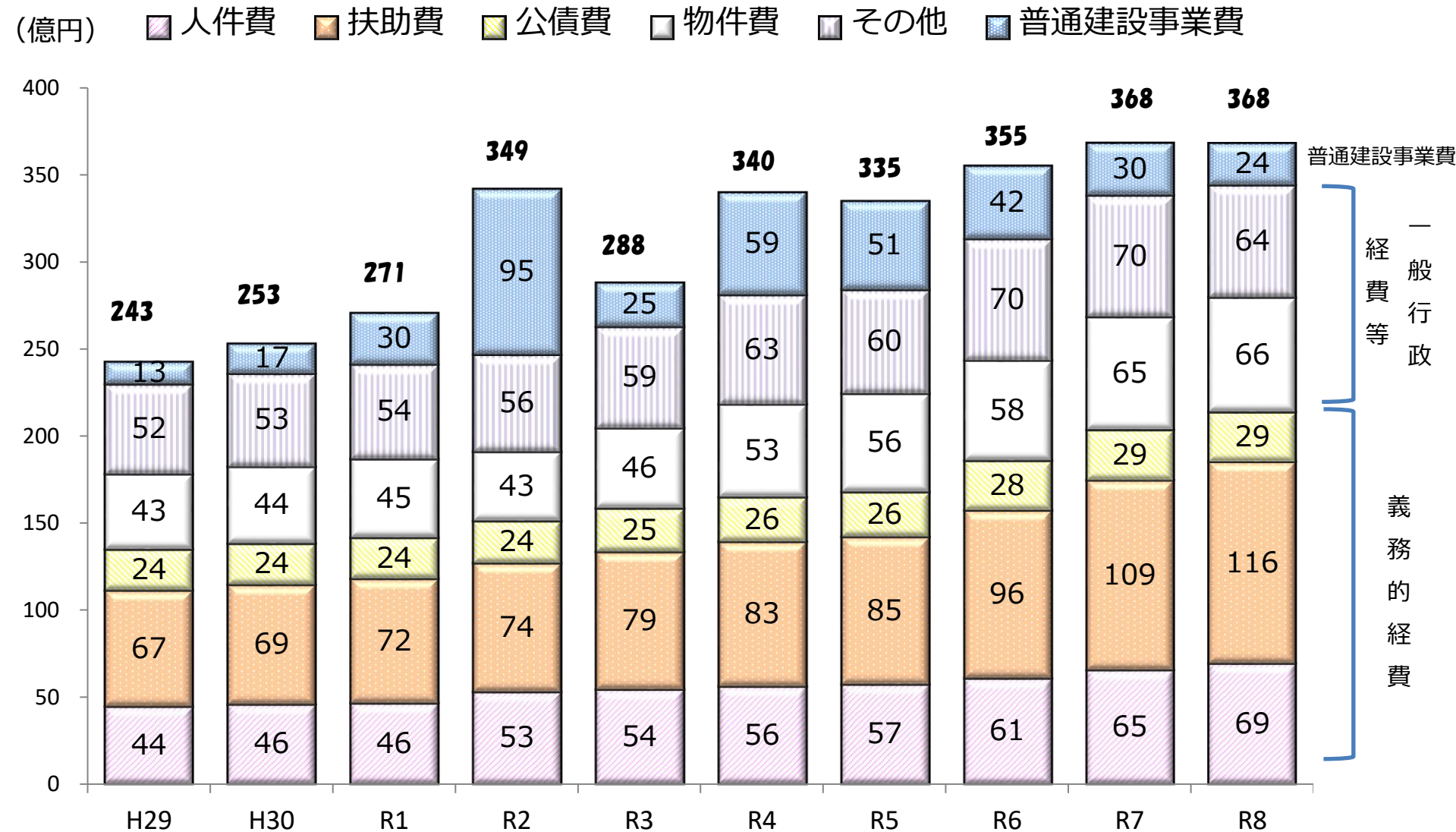


歳出





当初予算額の推移

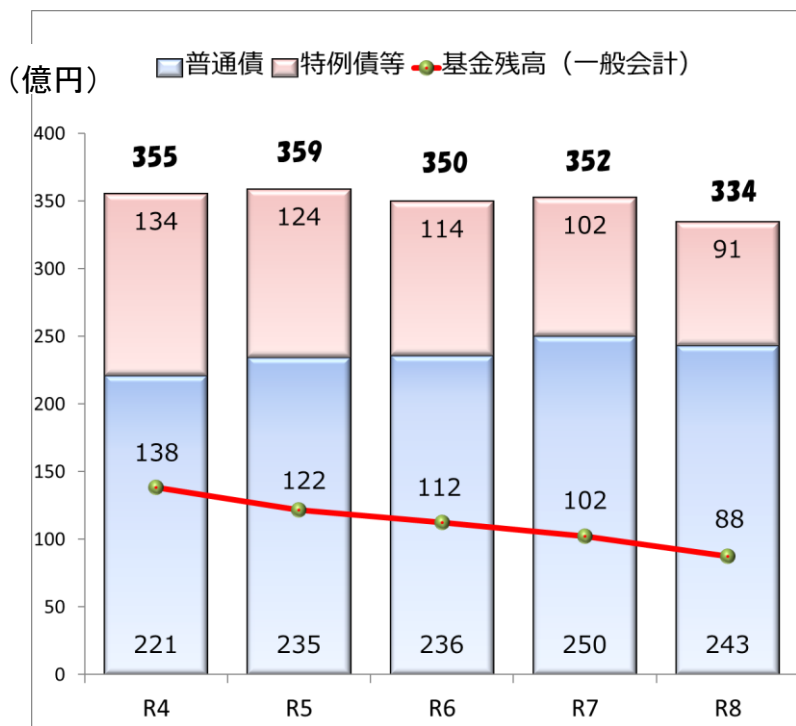




市債および基金残高の推移（一般会計）

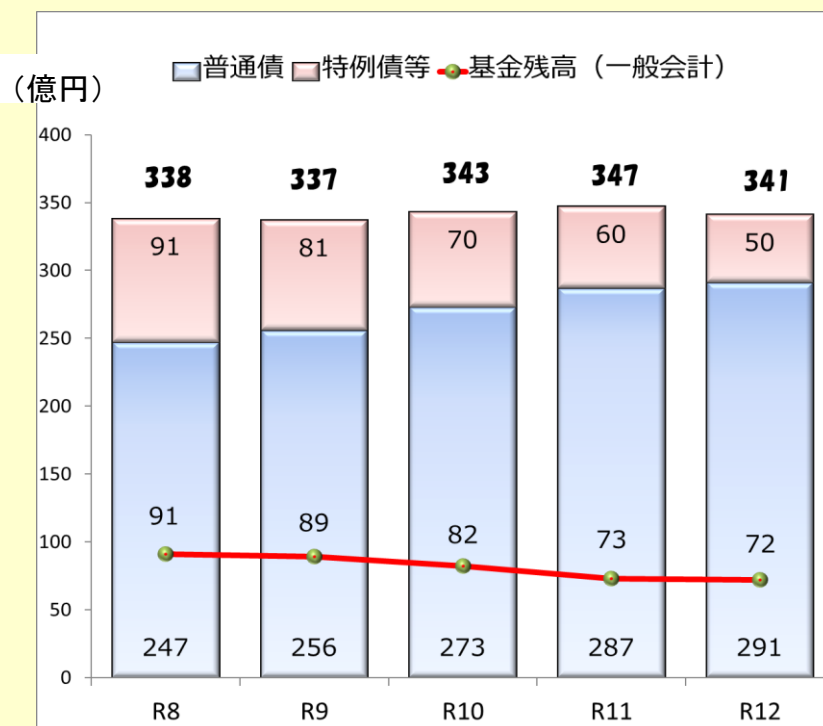
- 市債残高は、臨時財政対策債の残高が減少する一方で、環境施設更新や新庁舎整備の実施に伴い普通債（建設事業債）残高は増加。R8年度末については、市債の新規発行の減により、市債残高は減少する見込みです。
- 基金については、公共施設の整備や改修等に活用するほか、R8年度も財源不足の補填財源として財政調整基金を取り崩すため残高は減少する見込みです。

参考



※R7年度は決算見込額。

※R8年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。

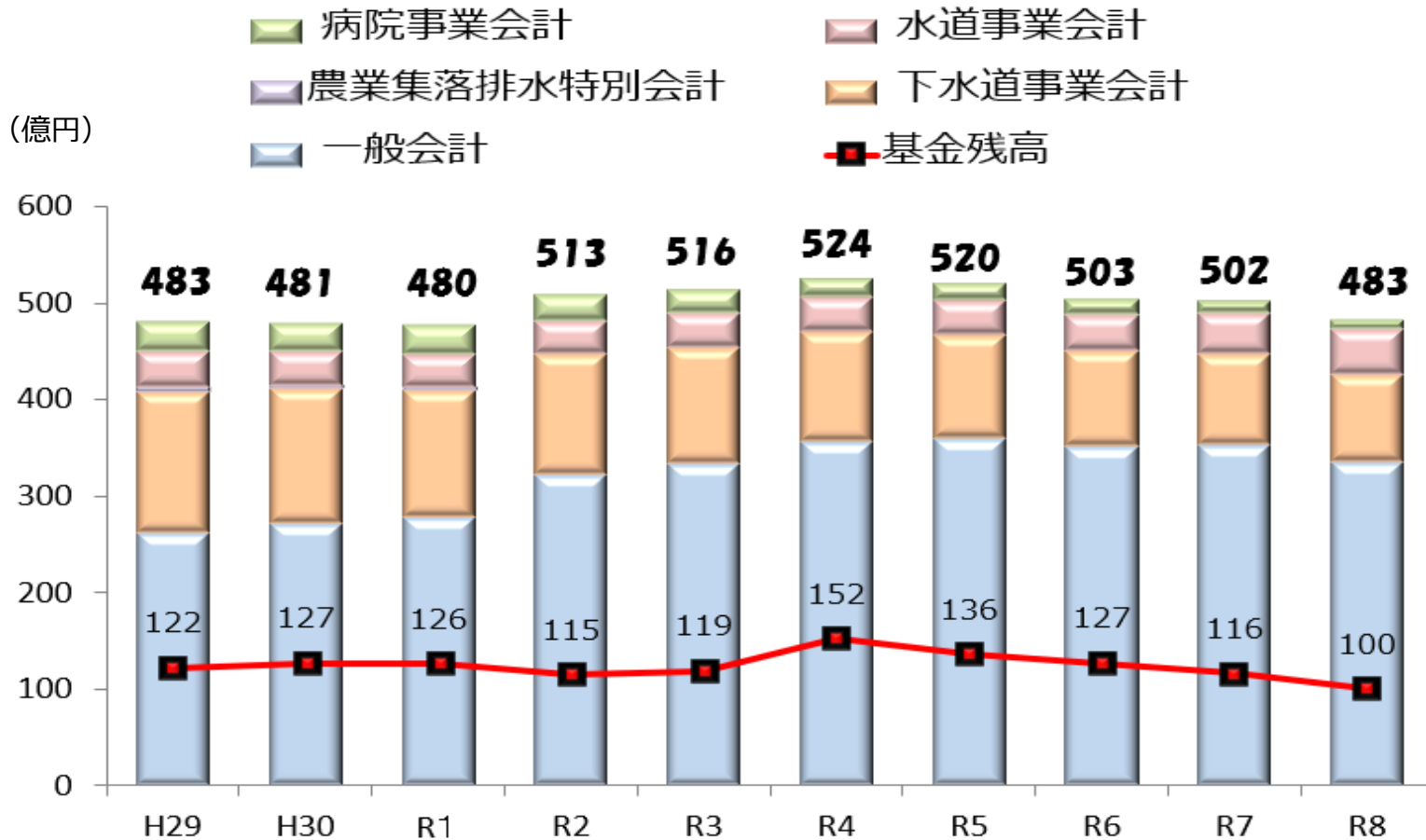


第6次財政改革プログラム (R8~R12)

※プログラム期間中、市民ホール大規模改修、小中学校プール集約化等の大規模事業を予定していますが、基金残高は70億円以上の確保を目指す。

市債および基金残高の推移（全会計）

○公営企業会計を含む全会計ベースにおいても、過去に発行した市債の償還終了や市債の新規発行の減により市債残高は減少する見込です。



※H29年度からR6年度までは決算額。R7年度は決算見込額。R8年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。

※農業集落排水特別会計はR3で終了。